

なんか

# やってま〜す



～福祉委員情報紙～

ナンバー 004

発行 平成22年3月

発行元 坂井市社会福祉協議会

坂井市社協福祉委員幹事会

## ある日の様子

上新庄いこいサロンは、月1回の集まりですが、この春で7年目をむかえます。

「寝たきりにならないように」を目的にいろいろな企画で楽しい1日をすごしています。



健康体操はもちろん、季節にあった作り物など、講師を招いて習ったり、消防、警察などの講議を受けたりします。町や地区の催し事にも積極的に参加しています。

※上新庄のサロンは、民生委員・福祉委員・地区ボランティアさんが中心になり、実施しています。

～坂井町上新庄区の説明～

上新庄区は、地域のつながりが強く、高齢者も元気な方が多い地域です。区の催しは、いこいサロンを中心に行っていて、イベントの時は地域の人達が多く集まります。

福祉委員 田島照代さん（春江町）に  
聞いてきたぞ～

福祉委員として2年。出会う人へ元気にあいさつすることをいつも心がけています。今年は心にゆとりをもって、地域サロンでお年寄りとの会話やお世話など見守り活動ができそうな気がします。これからも、地域の安心安全な暮らしに繋がっていきたいと思っています。

リポーター 中嶋圭子

坂井市福祉委員となつて満四年  
支部代表委員・福祉委員幹事や地域の見  
守り・いきいきサロン実施など円満に運営  
できるようになりました。各地域の福祉委  
員の連携で前進させていきたいと思います。  
今期から、福祉委員活動の充実のために  
発刊された広報紙に各福祉委員より、多く  
の意見や質問の寄稿をお待ちしています。

石田正美

いこいサロン

**訪問販売に注意!!** 消防署は訪問による販売はいたしません。

# 幹事さんに きいてみよう



《キーワード》  
たえない

福祉委員の皆様、2ヶ年間お疲れ様でした。福祉委員の活動は、地域での見守りが絶え間なく続けられるように引継ぎされることが大切です。



“気になるひと”の見守りはしてきたけど、なんでもしゃべると個人情報のこととかでひっかからないのか心配。

個人情報のことでは、みなさんも敏感になっているところとは感じています。

福祉委員が活動で得た個人の情報の利用目的は、いざというときのための連絡と見守り活動の仲間同士の連携のためなので、問題ないと思います。

とはいえ、知り得た情報は、その利用目的のみにつかうことを守る義務もあります。



引き継ぐ時には、一度では伝えられないことや、実際そのときになってみないとわからないこともあるしね…。

担当地域内で、前任者として、これからの行事や見守りなど、引き続き協力いただき、アドバイスをしてあげると伝わりやすくなります。

また、社協からの資料を受け継いでもらうといいですね。その際少し説明してもらえば、よりわかりやすいと思います。



## 社 協 情 報

掲載等のお問い合わせは

|        |     |               |
|--------|-----|---------------|
| みくに支部  | Tel | 8 2 - 1 1 7 0 |
|        | Fax | 8 2 - 1 5 9 3 |
| まるおか支部 | Tel | 6 8 - 5 0 6 0 |
|        | Fax | 6 7 - 2 9 5 0 |
| はるえ支部  | Tel | 5 1 - 4 5 4 5 |
|        | Fax | 5 1 - 6 2 6 9 |
| さかい支部  | Tel | 6 7 - 0 6 4 0 |
|        | Fax | 6 7 - 2 8 0 7 |

みくに支部 石丸博巳

以前、越前市にある光道園の指導員の講演会に参加しました。光道園は視力に障がいを持っている方の施設です。

ミックパラズという目の不自由な人ばかりの楽園があって、全国的に演奏活動をしているほどその指導には熱心な施設です。

市内の中心部に目隠しされたままぼつんと置き去りにされて施設まで帰るという研修があり、そんなことできるわけがないと思いました。風の音・町の匂いなどを感じることでようやく帰ることができたというお話を聞いて、健常者の私がやっと与えられた五感を無駄に使っているんだなとつくづく思いました。